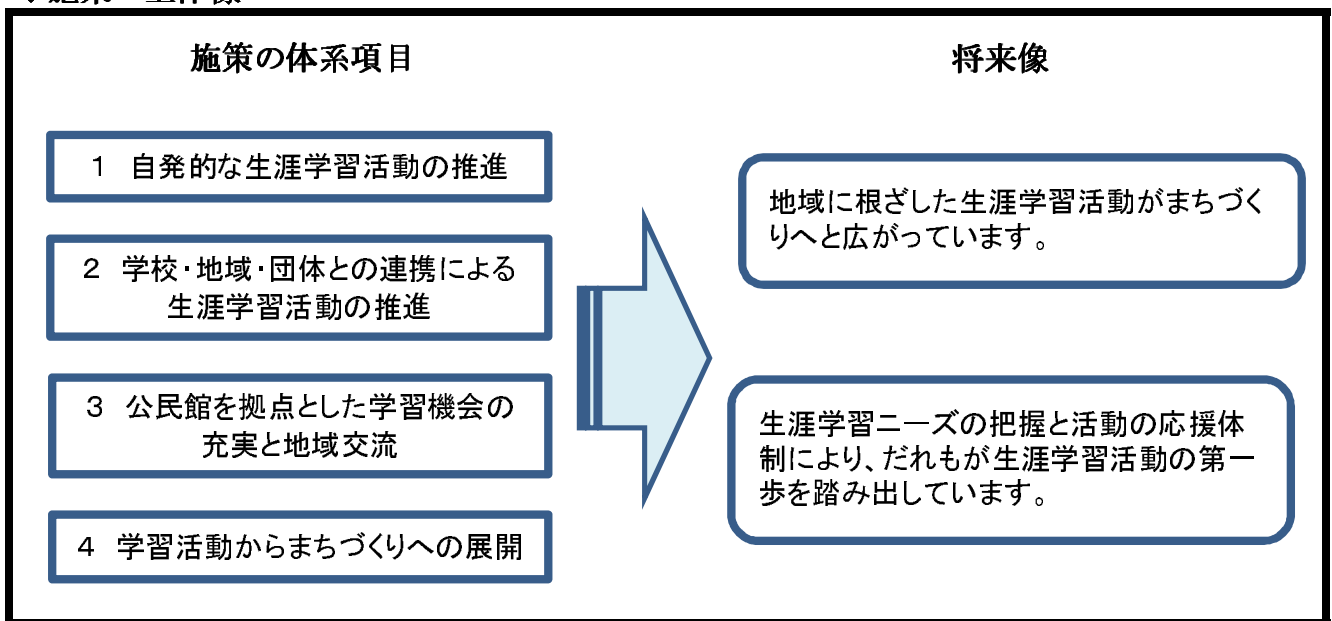


施策評価シート (平成30年度評価実施)	担当 部課名	教育委員会 生涯学習課	関連 部課名	
--------------------------------	-------------------	----------------	-------------------	--

◆第四次蒲郡市総合計画(2011～2020)

施策名	生涯学習
基本目標	こころ豊かに夢をはぐくむまちづくり【教育・文化】
施策の説明	誰もが気軽に生涯学習活動を楽しみ、地域を担う人づくりを進めるために、生涯学習ニーズの把握や活動の応援体制の強化、活動拠点及び学習機会の充実、学校や地域・各種団体との連携を通じた特色ある生涯学習活動などの取組を推進します。

◆施策の全体像



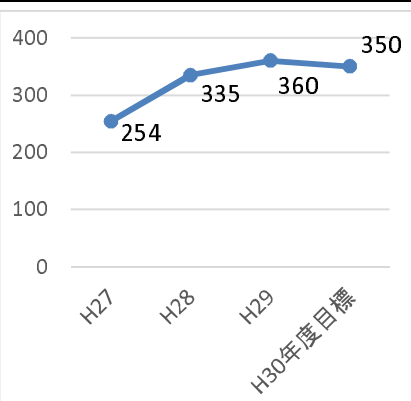
◆施策の体系項目に係る具体化した取組み実績(括弧内は単位)

施策の体系項目	自発的な生涯学習活動の推進																															
生涯学習講座(人)	出前講座(人)	文化振興事業(人)																														
 <table border="1"> <caption>生涯学習講座(人)</caption> <tr><th>年度</th><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30年度目標</td></tr> <tr><th>人数</th><td>304</td><td>302</td><td>1,165</td><td>1,150</td></tr> </table>	年度	H27	H28	H29	H30年度目標	人数	304	302	1,165	1,150	 <table border="1"> <caption>出前講座(人)</caption> <tr><th>年度</th><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30年度目標</td></tr> <tr><th>人数</th><td>11,421</td><td>11,352</td><td>11,428</td><td>11,500</td></tr> </table>	年度	H27	H28	H29	H30年度目標	人数	11,421	11,352	11,428	11,500	 <table border="1"> <caption>文化振興事業(人)</caption> <tr><th>年度</th><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30年度目標</td></tr> <tr><th>人数</th><td>2,857</td><td>3,063</td><td>2,928</td><td>3,000</td></tr> </table>	年度	H27	H28	H29	H30年度目標	人数	2,857	3,063	2,928	3,000
年度	H27	H28	H29	H30年度目標																												
人数	304	302	1,165	1,150																												
年度	H27	H28	H29	H30年度目標																												
人数	11,421	11,352	11,428	11,500																												
年度	H27	H28	H29	H30年度目標																												
人数	2,857	3,063	2,928	3,000																												
1	担当者評価																															
<p>・生涯学習講座…小中学校に出向いた生涯学習講座を実施したため受講者数は大幅に増加した。幅広い世代のニーズに対応した講座開催を模索しているところであり、対象を絞った講座については受講者が多く満足度も高いようである。ニーズの見極めが重要であるが、今後は若い世代や勤め人が参加したくなる内容や参加できる時間帯等を考慮して、幅広い分野の講座開催を考える必要がある。</p> <p>・出前講座…受講者数は概ね横ばいで、市民の方からも安定して良い評価を得ている。特に、交通安全教室や防災訓練講座の受講者数が多く、受講者の年齢層も幅広い。講座の種類もより豊富になり、あらゆる世代の多種多様なニーズに対応できるようになっている。今後も内容等について各課と調整する等、充実を図りながら市民の生涯学習活動の一助となるようにしていく。</p> <p>・文化振興事業…文化協会と市共催の市民文化祭は日頃の文化活動発表場として、市民の文化振興に重要な役割を担っている。中学生による芸能ステージ発表や、小中学校音楽祭を実施しており、次代を担う子どもたちに文化の伝承等、連携した活動ができている。</p>																																

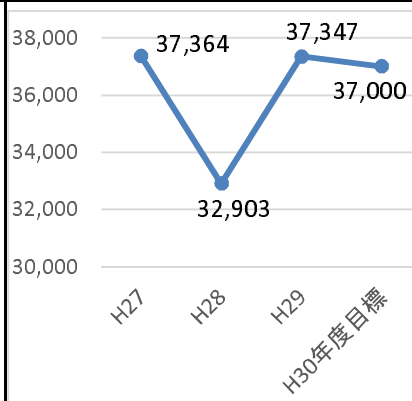
施策の体系項目

学校・地域・団体との連携による生涯学習活動の推進

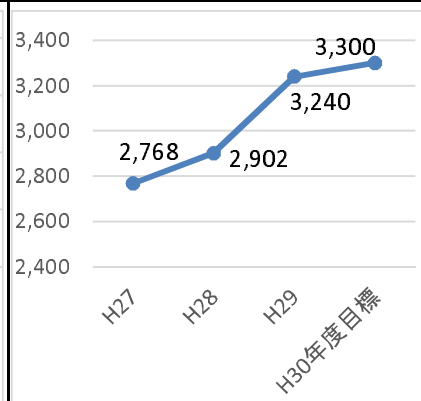
学校開放講座(人)



生命の海科学館(人)



各種団体との連携(人)



担当者評価

・**学校開放講座**…現在4小中学校で講座を開催しており、毎回定員を超える程好評である。親子で行うクッキングやスイーツ教室では、参加者の満足度が高く、「水彩画教室」では、12月に開催した『生涯学習成果発表会』において作品展示をすることができ、参加者の学習意欲に繋がった。学校施設利用については、地域住民団体の利用もあり、生涯学習活動を実践する身近な施設としてさらに活用していきたい。

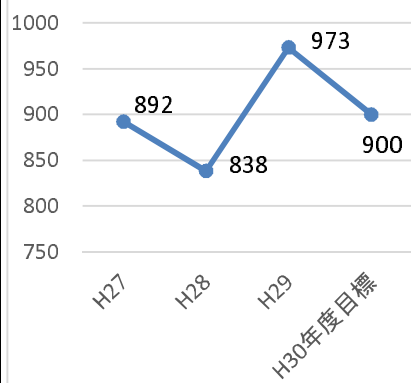
・**生命の海科学館**…人的コストと会場の制限を鑑み、内容や雨天時の対応など学校等団体の希望を取り入れた状況にあわせた対応を試み団体来館人数の増加に努めている。

・**各種団体との連携**…大学やボランティア等の協力を得て活動を実施している。今後も引き続き協力者を確保し、諸団体等との連携による活動展開など、人・諸団体とのつながりを大切にしながら、協力者と参加者の双方にとって魅力ある活動を開催していく。

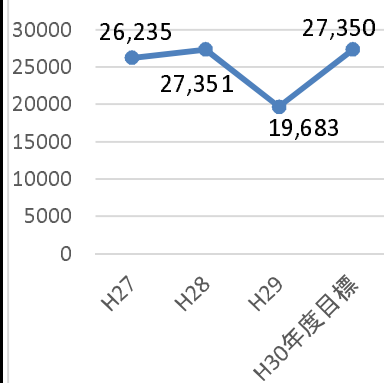
施策の体系項目

公民館を拠点とした学習機会の充実と地域交流

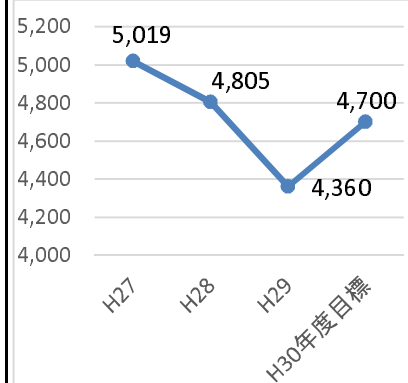
公民館生涯学習講座(人)



公民館・地域との連携事業(人)



成人学級(人)



3

担当者評価

・**公民館生涯学習講座**…各公民館で地域の要望を取り入れた講座を開催しており好評であるが、参加者が固定化傾向にある。特定された人、グループ(主に高齢者)のための施設というイメージがあり、若い世代が利用しにくい状況であるが、一部の公民館では、子供向け教室や親子教室を積極的に開催することにより、子育て世代に公民館へ足を運んでいただける機会が増えた。

・**公民館・地域との連携事業**…各公民館と地域で公民館まつり、体育祭、子ども向け体験型教室を開催しており、地域全体での交流事業を展開している。特に体育祭や子ども向け教室等は、幅広い世代が参加し、地域交流の機会となっているが、H29は台風のため中止した影響もあり、数値としては減少した。公民館と地域とが非常に結びつきが強いという良い面を持つ一方で、社会教育施設として生涯学習事業を展開するにあたっては、マンパワー不足や施設の老朽化等の課題が残る。

・**成人学級**…家庭教育学級、女性学級、高齢者学級を開催しているが、高齢者学級開催が大半を占めている。今後はニーズを考慮しながら、家庭教育学級や女性学級も充実していく。

◆施策の現状分析(指標の推移から見た現状分析)

指標の推移		指標の説明(設定理由)										
1	<p>生涯学習活動の推進(人)</p> <table border="1"> <caption>生涯学習活動の推進(人)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>304</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>302</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>1,165</td> </tr> <tr> <td>H32年度目標</td> <td>1,200</td> </tr> </tbody> </table>	年度	人数	H27	304	H28	302	H29	1,165	H32年度目標	1,200	<p>生涯学習活動に関して、世代・性別のニーズ(講座内容、時間、手法)を把握し、さらなる学習機会の創出及び参加率の上昇を図ることを目指す。</p> <p>また、市学習情報を市民に広く周知するために関係機関との連携強化やネットワーク化等、多種多様な学習情報を多様な手法で提供する必要があると思われる。</p>
	年度	人数										
H27	304											
H28	302											
H29	1,165											
H32年度目標	1,200											
指標の分析	<p>ニーズが多様化すぎて、受講者数の確保及び満足度を高めるのが難しい。需要度の高い講座は問題ないが、需要度の低い講座は開催することが困難なほど受講者が少数の場合があり、ニーズの見極めが必要である。</p>											
指標の推移		指標の説明(設定理由)										
2	<p>公民館・地域との連携事業(人)</p> <table border="1"> <caption>公民館・地域との連携事業(人)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>26,235</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>27,351</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>19,683</td> </tr> <tr> <td>H32年度目標</td> <td>28,000</td> </tr> </tbody> </table>	年度	人数	H27	26,235	H28	27,351	H29	19,683	H32年度目標	28,000	<p>公民館は地域に根差した生涯学習活動及び地域との交流を推進するにあたって重要な役割を担っている。現在は主に高齢者のサークル活動や会合等に利用されているが、蒲郡市の公民館の特性である地域との結びつきが強いという面を活かし、地域の交流施設として、老若男女問わず、地域の人たちや子供たちが気楽に集えるような事業内容や運営等について、地域住民のニーズを把握し、考慮していく必要がある。</p>
	年度	人数										
H27	26,235											
H28	27,351											
H29	19,683											
H32年度目標	28,000											
指標の分析	<p>地域との強い結びつきがあり、地域との連携事業を積極的に行うなど、地域交流の場を提供しているが、社会教育施設として生涯学習事業を実施、展開していくという点においては、人手不足や施設の老朽化等により、かなり難しいのが現状である。</p>											

◆市民等からの参考意見等

市民サービス向上に向けた意見等

●「蒲郡市生涯学習推進計画(改訂版)に伴う生涯学習に関する市民アンケート調査」より(抜粋)

・「現在、生涯学習活動をしていない」と回答した人の理由

上位から「時間がない」(全体55.7%)、「何をすればいいのか分からない」(同16.6%)、「生涯学習に関する情報不足」(同10.6%)

特に30代、40代、50代は半数以上が「時間がない」と回答している。

・「今後、どのような内容の学習をしたいか」

上位から「趣味・教養・実技に関するもの(全体58.7%)」、「スポーツ・レクリエーションに関するもの」(同29.1%)、「職業・資格取得に関するもの」(同27.5%)

特に20代・30代は3割強が「職業・資格取得に関するもの」を希望している。

●生命の海科学館 アンケート調査より(抜粋)

・ワークショップにおいては、小学生の参加が中心で66%と最も多い。内容は評判がよく、約90%の参加者が面白かったと回答している。また、大人(高校生以上13%)でも楽しめたとの意見もある一方、幼児(19%)の参加者からは、内容が難しいとの意見も聞かれる。

・展示室入場者においても、小学生以下の来館が最も多く58.%、30～59歳12%、中学生・16～29歳が各10%、60歳以上6%となっており、ワークショップで訪れた年齢層が展示室へも足を運んでいると思われる。建物の外観や、展示物に直接触れる点を評価する意見が聞かれる。

●「公民館生涯学習講座」開催時のアンケート調査より(抜粋)

・女性向け講座…気分転換できた。心が癒された。自分につくれてうれしいという意見あり。

・子ども向け講座…とても楽しかったので、来年もまた参加したいという意見あり。

・親子向け講座…親子で一緒にもの作りができて楽しい。子供が興味を持ち、自分だけの力で作る姿が見られて良かった。親子でふれあいの時間が持てて良かったという意見あり。

・毎年、(同じ講座を)楽しみにしている、という意見あり。

◆今後の方針

No.	課題		今後の取組み
	件名	内容	
1	生涯学習講座の開催	生涯学習活動の推進を図り、参加者数の増加及び満足度を高くするために、多様かつ潜在的な学習ニーズを把握する。また、活動に参加していない人に興味関心を持ってもらえるような内容や時間帯を考慮しつつ、効果的な周知方法を考える必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・多種多様な学習ニーズに対応するためにアンケート調査などを実施し、内容や開催方法を検討する。 ・生涯学習活動への自発的な参加を促すために様々な手法で学習情報を提供し、広報周知をする。
2	生命の海科学館における教育活動の充実	幅広い年齢層の多様なニーズに応え、理科への入口となるイベントと、最先端の科学への学びを深める教育普及活動の両立を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ・増加傾向にある幼児でも楽しめ、理科学習への入り口となるイベントの考案。 ・地元の企業、団体と協力した講座の継続。 ・市内の学校団体との連携強化への取り組み。
3	各種団体との連携による生涯学習活動	ボランティアの人材確保及び質の良いボランティアの育成、スキルアップを図る必要がある。	生涯学習活動を推進していく上で人材確保が必要となる。そのために養成講座の開催等、ボランティアの育成を図っていく。
4	公民館講座の開催	利用者はほとんど中高年以上の方である。若い世代や子ども等、若い世代が公民館に馴染みを持ち、参加してもらえるような講座を積極的に開催することが望まれる。	若い年代の地域住民が生涯学習活動ができるように親子向けの講座や子供向け講座の内容の充実や施設利用の方法等を見直す。また、地域の実情や特色をふまえて、課題解決に向けた学習に取り組んでいく。

◆施策評価

構成事業の進捗状況	B: おおむね計画どおり進行している。
施策の進め方	B: 一部見直しが必要である。
課長評価	<p>生涯学習機会の充実の観点から生涯学習講座に関しては、市民ニーズを把握することが非常に重要となる。特に、若い世代や勤め人が参加したくなる内容や参加できる時間帯等を考慮して、幅広い分野の講座の開催を考える必要がある。そのため、講師などの充実を図ることが不可欠であり、養成講座の開催やボランティアの育成など、人材確保を推進するとともに、関係団体・大学・民間企業などとの連携強化への取り組みを行う。</p> <p>公民館については、若い年代が公民館に馴染みを持ち、参加してもらえるような講座を積極的に開催するなど、内容の充実を図っていくことも重要である。</p> <p>また、生命の海科学館では、企画展、ワークショップ等ニーズに応じた取り組みを展開しており、新規の講座の開設及び内容の充実を図る上で、地元企業・大学・各種団体と引き続き連携をしていく必要がある。</p>

施策の進捗状況	B: 目指す将来像実現に向けておおむね計画どおり進行している。
部長評価	<p>生涯学習講座については、ニーズの見極めが重要であり、今後は若い世代や勤め人が参加したくなる内容や時間帯を考慮し、幅広い分野の講座開催を考える必要がある。また、学校・地域、民間企業・団体との連携は益々必要となっており、学校開放、生命の海科学館の利用推進も諸団体等との連携を図りながら進めていかなければならない。更に、公民館活動においては、特定の人、グループによる利用という傾向があり、若い人等の参加を促すためにも学校、民間企業・団体等との連携・協力が必要であり、更には質の高いリーダー及びボランティアの養成が必要である。</p> <p>今後は平成29年4月に改定された「蒲郡市生涯学習推進計画2017」と現状との違いをもう一度確認し、当該計画に基づいた生涯学習の推進を図っていかなければならない。</p>

事務事業一覧

総合計画	所管課	番号	事業名	人件費を除く 事業費(千円)	人件費(参考) (千円)	人工	評価 (担当者)	事業の 種別	新規 事業	達成 状況	市長マ フェスト	実施 計画
5-2	生涯学習課	1	社会教育審議会等設置事業	455	2,515	0.30	B	ア	オ	A	—	×
5-2	生涯学習課	2	生涯学習講座開催事業	186	1,706	0.50	B	カ	オ	B	3	○
5-2	生涯学習課	3	生涯学習のまちづくり推進事業	160	2,613	0.60	B	カ	オ	B	3	○
5-2	生涯学習課	4	社会教育団体育成事業	1,001	2,411	0.30	B	オ	オ	B	—	×
5-2	生涯学習課	5	俊成の里短歌大会開催事業	510	4,486	0.75	A	オ	オ	A	—	×
5-2	生涯学習課	8	子ども会育成事業	1,200	2,159	0.35	B	オ	オ	B	—	×
5-2	生涯学習課	9	成人式実行事業	876	3,859	0.70	B	カ	オ	B	—	×
5-2	生涯学習課	11	家庭教育推進事業	3,850	4,457	1.50	B	オ	オ	B	3	×
5-2	生涯学習課	12	子ども交流事業	300	2,409	0.40	A	カ	オ	A	—	×
5-2	生涯学習課	14	公民館管理運営事業	78,343	4,152	1.00	B	カ	オ	B	3	○
5-2	生涯学習課	15	公民館施設整備事業	12,915	4,853	0.65	B	ウ	オ	B	3	○